

具体的対応方針の再検証（案）

地域	病 院 名	H29. 7. 1						R7. 7. 1						(参考) コロナ 病床 R3. 12 現在	再検証の内容（H29. 7時点からR7までの対応）					病院側の考え 【病院プロフィールシートを参考に、病床（規模等）及び医療機能（主に再検証の観点）について記述】	県の考え （再検証の確認結果と求められる医療機能等） 【平成２８年度調整会議資料なども参考に整理】
		合計	高度 急性 期	急性 期	回復 期	慢性 期	休 棟 中	合計	高度 急性 期	急性 期	回復 期	慢性 期	休 棟 中		再編、 統合	減床	転換	調整中	見直し なし		
上 十 三	十和田市立中央 病院	325	87	182	46		10	315	87	182	46			14					○	病 床：現状維持 医療機能：心疾患、小児の領域について、医療連携等 によって維持	・再検証として、「見直しなし」は妥当 ・病床規模、機能の見直しや在宅医療等について検討
	三沢市立三沢病 院	220		220				220		169	51			2			急▲51→回			病 床：規模維持、転換（今後） 医療機能：脳卒中、小児、災害、へき地の領域につ いて、引き続き担う	・再検証として、「転換」は妥当 ・更なる病床規模、機能の見直しや回復期機能への転 換、在宅医療等について検討
	公立七戸病院	120		84	36			110		74	36					急▲10				病 床：減床 医療機能：がん、心疾患等の領域については、医療連 携等によって維持 脳卒中の領域は、外来のみ対応 小児の領域は、外来、予防接種健診等対応	・再検証として、「減床」は妥当 ・更なる病床規模の見直し及び回復期・慢性期機能へ の転換、在宅医療、コロナ対応等について検討
	公立野辺地病院	151		120		31		151		60	31	60					急▲31→回 急▲29→慢			病 床：規模維持、転換（今後） 医療機能：がんの領域を維持 心疾患、脳卒中、小児、災害、研修・派遣 については、医療連携等によって維持	・再検証として、「転換」は妥当 ・更なる病床規模の見直し及び回復期・慢性期機能へ の転換、在宅医療、コロナ対応等について検討

注 黒字は実施済み又は実施中、赤字は今後実施

参考）高度急性期機能及び急性期機能の病床を有する民間病院

十和田第一病院（60床）、十和田東病院（60床）、ちびき病院（110床）